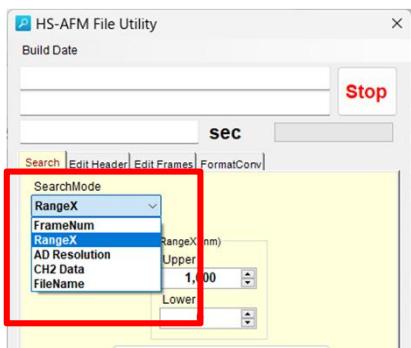


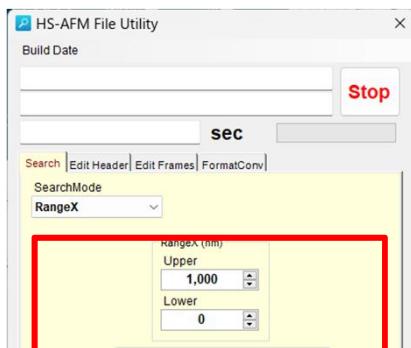
Quick Guide for HS-AFM File Utility

Search

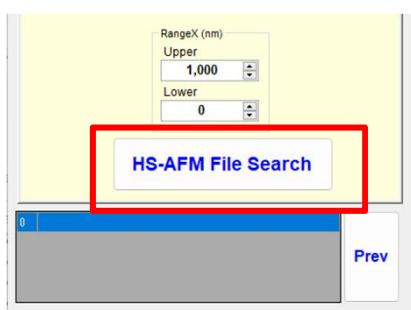
フォルダー内にある全ASDファイルを検索し、検索条件に合体するASDファイルをリスト化する機能。



1. 検索したいパラメータの種類を選択する。



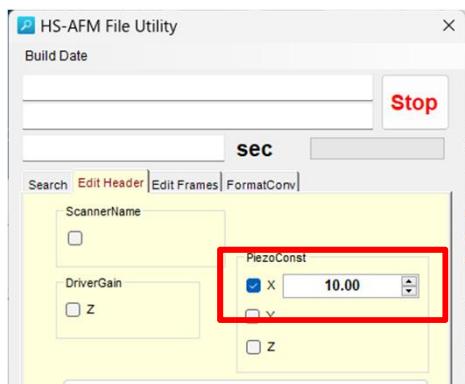
2. 検索したいパラメータの範囲や設定を入力する。



3. 検索したいASDが含まれるフォルダーをD&Dにより読みませた後に、Searchボタンを押す。

Edit Header

実験後に、スキャナーパラメータを間違っていたことに気が付いた場合に、ASDファイルのヘッダー内のパラメータを修正するための機能。



1. 編集したいパラメータの横のチェックボックスにチェックを入れる。

2. 編集したいパラメータの数値を入力する。



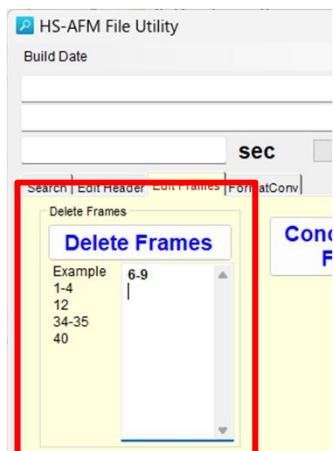
3. 編集したいASDファイルあるいは、ASDが含まれるフォルダーをD&Dにより読み込ませた後に、Header Editボタンを押す。

Edit Frames

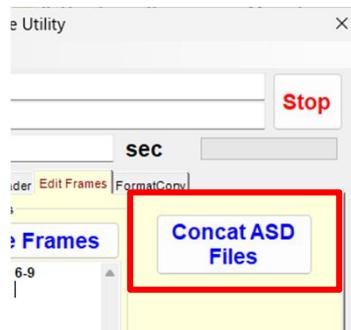
ASDファイル内の特定のフレームを削除する機能（DeleteFrames）と、複数のASDファイルを連結するための機能（Concat）。

削除機能は、動画ファイルを生成した時に、フレームの一部でノイズが乗ってしまう場合に、そのフレームだけ削除するのに使用する。

連結機能は、複数のASDファイルから単一の動画ファイルを生成したい場合やデータ解析したい場合に使用する。



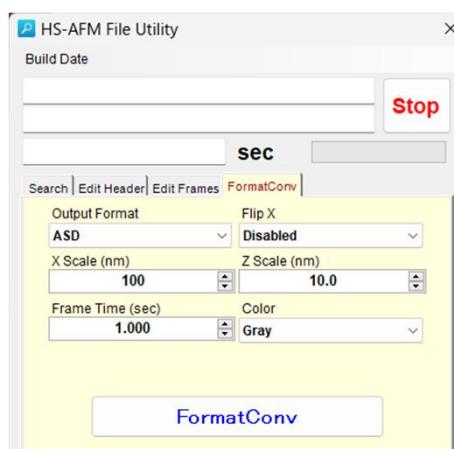
1. DeleteFramesグループのテキストボックスに削除了したフレーム番号を入力する。
連番を削除したい場合には、6-9のようにハイフンで繋げることができる。
2. 編集したいASDファイルをD&Dで読み込ませた後に、Delete Framesボタンでヘッダーを編集する。



1. 連結したい複数のASDファイルをD&Dで読み込ませた後に、Concatボタンで連結ファイルを出力する。この時、同じピクセル数、同じスキャンレンジのファイルを読み込ませる必要がある。

Format Conv

- 複数の画像（PNG、JPEG、TIFF）ファイルから、単一のASDファイルを生成するために使用する。
- オリンパス製高速AFMで保存したファイルがTIFF形式のため、ASDファイルに変換するために使用する。
- 24bit or 32bit画像を8bit画像に変換したい場合に使用する。
- 複数の画像（PNG、JPEG、TIFF）ファイルから、単一のTIFFファイルを生成するために使用する（ImageJで読み込むことができる）。



1. 出力するASDファイルのXスキャンサイズやZレンジ、フレームタイムなどを入力する。
2. 一度、RGBデータを1CHのグレースケールに変換してから、出力するため、Colorモードで、入力画像の色を設定する。オリンパスAFMで使われるような白黒画像の場合には「Gray」、高速AFMで使われるゴールド色の場合には「AFM Gold」を選択する。いずれでもない場合には、「Gray」を設定する。
3. ASDファイルに変換したい画像ファイルが入ったフォルダーをまるごとD&Dで読み込ませた後に、FormatConvボタンを押してASDファイルを出力する。